

報道各位

がん患者アピランスサポート事業助成金の受付を開始しました

～令和5年4月以降に購入したウィッグなどの購入費を助成～

がん患者の治療と社会生活等の両立を支援するため、アピランス（外見）の変化を補うウィッグなどのアピランスケア用具の購入費用を助成します。

7月より、保健所健康増進課・各区健康福祉課の窓口で受付を開始しました。つきましては、市民への周知にご協力くださいますようお願いいたします。

【新潟市アピランスサポート事業助成金の概要】

◆対象となる用具と助成額

区分	対象となる用具	助成率	上限額
ウィッグ等	ウィッグ、装着用ネット、毛付き帽子	2分の1	25,000円
胸部補整具	補整下着、パッド		25,000円
人工乳房	人工乳房、人工乳頭		50,000円

- ・令和5年4月以降に購入したアピランスケア用具が対象
- ・ケア商品、修理費、送料などは対象外
- ・医療保険各法の給付の対象となるものは対象外

◆申請受付

- ・区役所健康福祉課・保健所健康増進課窓口申請に必要な書類を提出
(保健所への郵送も可)
- ・4～12月に購入した場合は購入した年度の末日、1～3月に購入した場合は購入後90日以内が申請期限
- ・区分ごとに1人1回まで

◆申請に必要な書類

- ・アピランスサポート事業助成申請書兼報告書
- ・領収書（宛名、購入日、購入金額、用具の種類・内容、金額内訳、発行者が確認できるもの）
- ・がん治療の内容が確認できる書類の写し
(アピランスの変化を伴うことが確認できるもの)
- ・振込先口座の通帳の写し（申請者名義の口座に限る）
- ・申請者の納税証明書（新潟市制度用）



お問い合わせ

新潟市 保健所健康増進課 望月

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号

TEL : 025-212-8150

申請から
助成金交付
までの流れ

1 ウィッグなどの購入

- ウィッグなどの購入時には必ず領収書を受け取ってください。

2 申請

- 申請期限 ■4月から12月までに購入した場合、翌年の3月31日まで
■1月から3月までに購入した場合、購入日の翌日から90日以内

- 下記の必要書類を提出してください。

記入
書類

アピアランスサポート事業助成
申請書兼報告書（様式第1号）

申請書は保健所健康増進課または区役所健康福祉課健康増進係で配布するほか、新潟市ホームページからもダウンロードできます。

添付
書類

①領収書

宛名、購入日、購入金額、購入品目、金額の内訳、領収書発行者の名称の記載があるもの

②がん治療の内容が確認できる書類の写し

治療方針計画書、診療明細書、同意書の写し、お薬手帳等

③振込先口座の通帳の写し（申請者名義に限る）

金融機関名、本支店名、口座名義、口座種別、口座番号がわかるもの

④納税証明書（新潟市制度用）

申請者本人のもの
（助成対象者が未成年の場合、親権者分）

※その他必要な書類を提出いただく場合があります

3 助成額の確定及び申請者への支払い

- 申請内容を審査し支給を決定した場合は、助成決定通知書を送付し、指定の口座に助成金を支払います。

郵送での申請

新潟市保健所健康増進課 がん検診推進担当
〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号

窓口での申請

新潟市保健所健康増進課 がん検診推進担当
または、各区役所 健康福祉課 健康増進係

申請窓口

問い合わせ先

新潟市保健所健康増進課がん検診推進担当
025-212-8162



詳しい情報は
HPにも掲載されています

新潟市

がん患者アピアランスサポート事業 のご案内

●ウィッグなどの購入費用を助成●

あなたを
そっと支える
力になりたい

新潟市



自分らしく生活していく

病と上手に付き合いながら

アピアランスケアとは

「外見」を意味する「アピアランス」。「アピアランスケア」は、がんの治療によって起こる外見の変化に対して支援することをいいます。例えば手術の傷あと、副作用による脱毛など様々な変化が起こります。新潟市では、がん治療と社会参加の両立を後押しするため、「アピアランスサポート事業」を実施します。あなたがあなたらしく生きていくための力になればと思います。

Design&Illustration ちゃい文々©

～闘病しながら仕事を続けたり、プライベートを充実させている方も増えています～

治療を経験されたがん患者さんの声

抗がん剤治療が決まったときウィッグを準備したら前向きになれました **ウィッグ等**

抗がん剤治療に入る前に、脱毛に向けウィッグを購入しました。アピアランスケアに詳しい美容師さんに、実際に被った状態でカットをしてもらい、いつ髪が抜けてもいように準備ができた。薬の副作用の怖さの中にも「闘おう」と思える気持ちに。見た目の変化が和らぐことは闘病や仕事をしていく上でとても大切だと感じました。



補整下着で術後の生活をサポート。ストレス緩和に **胸部補整具**

乳がんで一部切除の温存手術をしました。仕事復帰後、補整下着とパッドを組み合わせて使用してみました。下着は傷や肌にも優しく思った以上に日常のストレスが緩和され、以前のようにジムへ行ったり友人たちと楽しめるようになりました。



外出が憂鬱でしたが人工乳房で気持ちを切り替えることができました **人工乳房**

乳がんで左乳房を全摘しました。術後、思った以上に体のバランスが崩れ、肩こりや歩行障害、腰痛に悩みました。そんな中、人工乳房を使用することで、症状が随分楽になり、同時に気持ちも前向きになりました。これからも上手に付き合いながら旅行や、新しいことにもチャレンジしていけたらと思います。



対象者 / 年齢・性別問わず ①～⑤の全てに該当する方

- 1 新潟市に住所を有する方（未成年の場合は、親権者が市内に住所を有する場合も含む）
- 2 がんと診断され、その治療に起因する脱毛、乳房の切除などに伴い、ウィッグなどが必要である方、または必要となると想定される方
- 3 過去に本事業の同じ対象区分で助成を受けていない方
- 4 市税を滞納していない方
- 5 暴力団、暴力団員及び暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するものではない方



助成となる用具および助成額

対象区分	対象となる用具	助成率	上限額
ウィッグ等	ウィッグ、装着用ネット、毛付き帽子	2分の1 (50%)	25,000円
胸部補整具	補整下着、パッド		25,000円
人工乳房	人工乳房、人工乳頭		50,000円

※申請は対象区分ごとに1人1回までです。 ※令和5年4月以降に購入したウィッグなどの購入費用が対象です。